

2014-3

一次試験

筆記解答・解説 p.186~199

一次試験

リスニング解答・解説 p.199~216

二次試験

面接解答・解説 p.217~220

解答一覧

一次試験・筆記

1	(1)	2	(8)	3	(15)	3
	(2)	1	(9)	4	(16)	4
	(3)	2	(10)	1	(17)	1
	(4)	3	(11)	3	(18)	2
	(5)	4	(12)	4	(19)	2
	(6)	4	(13)	3	(20)	1
	(7)	1	(14)	2		
2	(21)	1-2	(23)	3-2	(25)	3-2
	(22)	4-2	(24)	3-5		
3 A	(26)	4	3 B	(30)	2	
	(27)	2		(31)	3	
	(28)	3		(32)	1	
	(29)	1		(33)	4	
4 A	(34)	3	4 B	(37)	3	
	(35)	2		(38)	4	
	(36)	1		(39)	1	
				(40)	2	
4 C	(41)	4	(43)	1	(45)	2
	(42)	4	(44)	3		

一次試験・リスニング

第1部	No. 1	1	No. 6	1	No.11	1
	No. 2	2	No. 7	3	No.12	4
	No. 3	4	No. 8	3	No.13	3
	No. 4	2	No. 9	4	No.14	2
	No. 5	1	No.10	4	No.15	3
第2部	No.16	1	No.21	1	No.26	2
	No.17	2	No.22	3	No.27	1
	No.18	2	No.23	4	No.28	3
	No.19	4	No.24	3	No.29	2
	No.20	4	No.25	2	No.30	4

(1) — 解答 2

訳

その科学者は太陽光発電の研究における**先駆者**として有名であった。彼が、太陽を利用して電気を作る方法に関する最初の本を書いたのだった。

解説

第2文 He had written the first book on ... から、彼が太陽光発電の分野における pioneer「先駆者」だったとわかる。citizen「国民、市民」、commuter「通勤者、通学者」、psychologist「心理学者」

(2) — 解答 1

訳

ヘレンの上司は彼女のプレゼンテーションにいくつかの問題点を見つけたので、彼女はそれを**修正**しなければならなかった。彼女は結論を変え、彼女の考えをサポートする更なるデータを加えた。

解説

第1文前半の「問題点を見つけた」と、第2文の変更点の説明から、it = her presentation「彼女のプレゼンテーション」をヘレンが「修正し (revise) なくてはならなかった」とわかる。persuade「～を説得する」、encounter「～と出会う」、accompany「～に同行する」

(3) — 解答 2

訳

ヘンリー・ベンソンは90歳で死んだ。彼の**葬儀**では、多くの友人たちや家族が集まり、彼との楽しい思い出を語り合った。

解説

空所前の At his から、何らかの場所もしくは機会ではないかと推測できる。人が集まり故人との思い出を語り合うのは funeral「葬儀」である。sensation「感覚」、concept「概念」、triumph「偉業」

(4) — 解答 3

訳

A: 君が子どものころ、私たちがパリを訪れたのを覚えているかい?

B: 記憶はとても**ぼんやりしている**けれど、エッフェル塔を見たのを覚えている気がするわ。

解説

主語 The memory「記憶」がどんな記憶なのかを説明する補語として空所に入る適切な形容詞は vague「ぼんやりとした、あいまいな」である。massive「巨大な」、curious「好奇心をそそる」、rare「まれな」

(5) — 解答 4

訳

A: わが校のバレーボールのチームが、昨日の試合に負けたなんて信じられないわ、ブレット。

B: うーん、われわれには大いに**不利な状況**があったからね。わが校のベストプレイヤーの何人かが具合を悪くしていて、試合に出られなかったから。

解説

Bの発言の2文目にある敗因の具体的な説明から、彼らの学校のチームに disadvantage「不利な状況」があったことがわかる。equipment

「装備」, supplement 「補足」, percentage 「割合」

(6) — 解答 4

訳

A: ピーターのお兄さんがブラジルに引っ越すって知ってた?

B: ああ, 先週ピーターがそのことについて僕に話したよ。

解説

A の Did you know that ... という質問に Yes と答えている点と, 〈空所 + it to me〉という文型に着目し, mention 「～に言及する」を選んで, 「自分に対し, そのことについて言及した」とする。relieve 「～を安心させる」, review 「～を見直す」, occur 「起こる」は自動詞。

(7) — 解答 1

訳

ヨーロッパ旅行中, 予算が極めて少なかったので, アレンは高価なホテルには泊まらないことにした。彼は一日に使う額を 50 ドル以下に抑えたかったのだ。

解説

「高価なホテルに泊まらない」, 「一日に 50 ドル以下しか使わない」理由は budget 「予算」がごく少額だからと考えられる。remark 「意見, 感想」, shift 「変更, 移動」, circuit 「回路, 集会」

(8) — 解答 3

訳

KLD ヘアケアは, 来週新製品を発売する。その製品とは新しいタイプのヘアジェルで, 来週火曜日から店頭での販売が始まる。

解説

空所後の目的語 a new product 「新製品」との組み合わせを考え, launch 「(新製品など)を売り出す」を選択。capture 「～を捕らえる」, behave 「振る舞う」, impress 「～に感銘を与える」

(9) — 解答 4

訳

テレビのニュース番組は, 国の経済問題のレポートを特集した。そのレポートには政府の主要メンバーに対するインタビューも含まれていた。

解説

主語の The TV news show 「テレビのニュース番組」, 目的語の a report 「レポート」との組み合わせを考え, featured 「(雑誌・テレビで)～を特集した」を選択。imply 「～をそれとなく示す」, observe 「～を観察する」, pretend 「～であるふりをする」

(10) — 解答 1

訳

リョウヘイは新しい仕事を始める前に, タイピングのクラスを受講した。速くタイプする方法を学ぶことが, 仕事をより効率的にこなすのに役立つと, 彼は考えたのだ。

解説

空所に入る語は比較級を表す more を伴って do his work 「彼の仕事をする」を修飾する副詞。速くタイプできると, 仕事を efficiently 「効率的に」行うのに役立つと判断する。protectively 「保護するように」, emotionally 「感情的に」, centrally 「中央に」

(11) — 解答 3

訳

ネイトは 20 世紀の数多くの発明についての本を読んで, 過去 100 年の

間にどれほど世界が変わったかを知った。

解説 空所後の the course of と組み合わせて熟語を形成するのは in で, in the course of 「～の間に, ～の内に」となる。

(12) - 解答 4

訳 その日はずっと, サイモンはセーターを裏返しに着ていたことに気付かなかった。とうとう友人が彼に伝え, 彼は正しくセーターを着なおした。

解説 第2文に「友人に言われ, 正しく着なおした」とあるので, それまで間違っていて着ていたとわかる。inside out 「裏返しに」が正解。right away 「すぐに」, all around 「いたるところに」, at present 「今のところ」

(13) - 解答 3

訳 A: 今日の午後は友だちのジョンをテニスに誘ったらどう?

B: ジョンはテニスがそれほど好きじゃないんだ。いずれにしても, 今日彼は家族と浜辺に行っているよ。

解説 文を修飾する副詞句を選ぶ問題で, In any event 「いずれにせよ」が話の流れに合っている。on the whole 「概して」, just in time 「ぎりぎりの時間に」, in most cases 「ほとんどの場合」

(14) - 解答 2

訳 クリスティの上司は彼女にオフィスのクリスマスパーティーの計画を担当させた。それはたいへんな仕事だったので, 誰かほかの人にそれを頼んでくれればよかったのにと, 彼女は思った。

解説 動詞 charge の用法を問う問題で, charge O with doing で「O に～する責任を負わせる」を表す。charge A for B 「A に B の代金を請求する」, charge A on B 「B に A (税など) を課す」

(15) - 解答 3

訳 マサオの先生は, 彼の乱雑なレポートを見てがっかりした。彼は間違いをきれいに消す代わりに, ただ線を引いて消しただけだった。

解説 第2文では前文の messy report 「乱雑なレポート」を具体的に説明しているため, crossed them out 「それら (= 間違い) を線で消した」が正解。breathe out 「～を吐き出す」, throw out 「～を投げ捨てる, 追い出す」, dry out 「～を完全に乾かす」

(16) - 解答 4

訳 A: 職場での君の新しいプロジェクトはどうなっているの, マーシー?

B: あまりうまくいってないわ。スケジュールより遅れているから, チーム全員が週末ずっと仕事をしなければならないの。

解説 なぜ「週末ずっと働かなければいけないか」を考えると, behind schedule 「スケジュールより遅れている」からだとわかる。on board 「(船・飛行機などに) 乗って」, for hire 「賃貸しの」, in place 「適所に」

(17)-解答 ①

訳

マイクは、チェスクラブの部長になったら自分の時間が取られ過ぎるのではないかと心配した。だが合計しても、毎週彼の務めは1時間ぐらいの仕事にしかならなかった。

解説

前文の内容を But in total 「だが合計で」 で受け、空所に入る句動詞の目的語が about an hour of work と、仕事量になっている点から、only amounted to 「合計～にしかならなかった」 が正解。act on 「～に基づいて行動する」、adjust to 「～に適応する」、agree on 「～について合意する」

(18)-解答 ②

訳

ジュディは、自分の息子が大学生になってからずっと毎日インスタント麺を食べているということを知った。彼女は息子に、素早く簡単に健康的な食事を作る方法をいくつか教えることにした。

解説

since he started college の部分から、空所には動詞が完了形の継続用法で入ると判断する。空所を含む that 節は過去形の動詞 discovered 「発見した」の目的語として、発見した時点より前から継続していた事実の内容を表すため、過去完了形 had been eating が正解となる。

(19)-解答 ②

訳

リックは欲しかった2冊の本を買うために、駅の書店に立ち寄った。その店には両方ともなかったなので、もっと大きな書店へ行ってそれらを探すことにした。

解説

第2文の so 「だから～」以降に続く節の内容に注目。特に to look for 「～を探すために」の目的語が複数を表す them であることから、探している2冊ともなかったと判断できる。ここから、neither 「(2者の) どちらも～ない」を選択。either 「(2者の) どちらか一方」、another 「別のもの」、both 「両方とも」

(20)-解答 ①

訳

A: この手紙を送っておきませんか？

B: それについては心配無用だよ。私は後で郵便局に行くつもりだから、私がそのときに持って行くよ。

解説

B の第2文で、「手紙は後で自分が持って行く」と言っているのに、needn't 「必要はない」を選び、「そのことについては心配する必要はない」とする。この need は助動詞で、通常、疑問文か否定文で用いる。

一次試験・筆記

2

問題編 p.151

(21)-解答 ① ②

正しい語順

is a waste of time

- 訳 A: 宿題をやるのなんて時間の無駄だと思わないかい, ジェンナ?
B: 実は, そうは思わないわ。宿題は学習に必要な一部だと思うの。

解説 選択肢に is があることから, 空所前の動名詞 doing homework「宿題をすること」を主語とする that 節が, 動詞 think の目的語になっていると判断する。is の補語部分は a waste of time とする。a waste of は「～の無駄」。a waste of time「時間の無駄」は覚えておきたい。

(22) - 解答 4 2

正しい語順 What do you say to

- 訳 A: 今度の週末は私とサッカーの試合に行かない, ジェフ?
B: ぜひそうしたいんだけど, 駄目なんだ。月曜日までに歴史のレポートを終わらせなければならないんだ。

解説 What do you say to (doing)? は「～(して)はどうですか」と相手の意向を尋ねる定型表現である。この表現を知らなくても, What で始まる通常の疑問文を作り, 最後に空所後の動名詞 going をつなぐための前置詞 to を加えるというやり方で, 正解にたどりつける。

(23) - 解答 3 2

正しい語順 Be sure to get there early

- 訳 A: 母さん, 今晚ダンと花火を見に行くわ。10 時ごろに帰ってくるつもりよ。
B: わかったわ, グレース。とても混雑するって聞いたわよ。座るのに良い場所を見つけられるように, そこに早く着くようにしなさい!

解説 選択肢中に適切な主語と動詞の組み合わせがないので, Be から始まる命令文と判断する。be sure to do「必ず～するようにする」が鍵。不定詞の部分は to get there early「そこに早く到着するために」とする。

(24) - 解答 3 5

正しい語順 mystery was the more exciting

- 訳 A: ピリー, この 2 冊の本のうちどちらを読むのを勧める?
B: その 2 冊ではミステリー小説の方が面白いね。SF の方はそんなに好みじゃなかったな。

解説 選択肢中に動詞は was しかないので, これに対する主語と補語はどちらかを考える。文脈, そして空所後の of the two に着目し, <the + 比較級 + of the two>「2 者のうち, より～な」という形にあてはめる。主語は空所前の The に mystery「ミステリー小説」を続けて作る。

(25) - 解答 3 2

正しい語順 only then that she remembered

- 訳 昨日の朝, ジルは早起きして仕事に行った。職場に到着すると, 電気がすべて消えていて, そこには誰もいなかった。そのときになって初めて, その日は休日で, 彼女は仕事をする必要がないということを思い出した。

解説 選択肢中で she に対する動詞は remembered しかなく、その目的語は空所後の that 節になっている。そのほかのポイントは空所前の It was にどのような形を続けるかと、5 の that をどう使うかだが、ここは強調構文の it was only then that 「そのとき初めて～した」の形にし、この that 節に先ほどの she remembered を続ける。

一次試験・筆記

3

問題編 p.152～155

A 全文訳 料理の科学

2006 年、『レストラン』という名の英国の雑誌が、世界のトップ 3 シェフのリストを掲載した。1 人はスペイン、もう 1 人はフランス、そして 3 人目は英国の人だった。これらのシェフに共通していたことは、「分子ガストロノミー」と呼ばれる新しい料理法に影響を受けていたということである。この用語は 1980 年代に物理学者のニコラス・クルティと化学者のエルヴェ・ティスによって、食べ物の調理についての科学的な研究を言い表すために考案された。

当然ながら、長い間科学者たちは食品の研究を続けてきた。しかし彼らは料理法がどのように食品の風味やそのほかの性質に影響を与えるかよりもむしろ、いろいろな食品が人の健康にどのような影響を及ぼすかを主に研究してきた。時間の経過とともに、料理に使われる食材は大きく変わってきた。これに対し、食材を調理するのに使われる方法は大部分が同じままである。エルヴェ・ティスは、例えば緑色野菜を調理する際は必ず水に塩を加えるといった、一般的な料理の考え方についての研究に焦点を当ててきた。彼によれば、こうした考えには科学的事実の根拠がないことが多いのである。

エルヴェ・ティスはまた、いろいろな風味がお互いに与える影響についても研究し、食材の新しい組み合わせの提案を出してきた。彼の業績のうちこの側面が、最も大きな影響を与えたのである。例えばエルヴェ・ティスに特に影響を受けたシェフのヘストン・ブルメンタールは、その独特な料理で有名になった。トーストに乗ったベーコンとアイスクリーム、または牡蠣とフルーツゼリーの組み合わせは、最初は奇妙に思えるだろう。それでもこれらは批評家と客の両方にたいへん人気が出た。しかしエルヴェ・ティスは、いつか自分の研究はさらに重要な利用のし方ができると考えている。その理由は、彼の研究は世界中で不健康な食べ方をしている人たちの問題を解決するのに役立つ可能性があるからだ。より健康的な食品をより良い味にすることで、分子ガストロノミーが、人々が重篤な病気を防げるような食品を選択することを奨励するようになることを、彼は願っている。

(26) - 解説 4

解説 This term = molecular gastronomy とは、前文に a new approach to cooking 「料理への新しいアプローチ」だとあるので、食品の preparation 「調理」の科学研究を言い表すために考案された語だと

推測できる。vitamin「ビタミン」、shortage「不足」、cost「費用」

(27) - 解答 2

解説 空所を含む文と前文は対比的な内容になっているので、On the other hand「他方では、これに反して」で接続する。in addition「ほかに、さらに」、therefore「従って」、fortunately「幸運にも」

(28) - 解答 3

解説 空所後の For example「例えば」で始まる文やその次文の内容から、空所を含む文の前文で説明されている、this aspect of his work「彼(=エルヴェ・ティス)の業績のこの側面」が最大の impact「影響」を及ぼしたとわかる。recovery「回復」、chance「機会」、loss「損失」

(29) - 解答 1

解説 空所を含む文の次文の The reason is 以降で説明されている理由から、彼が自分の研究がより important「重要な」利用法を持つようになると考えていることがわかる。dangerous「危険な」、private「私的な」、entertaining「楽しい」

B 全文訳 インターネット上の祖先

アメリカ合衆国では、多くの人々が自分たちの家族の歴史についてもっと知りたいと考えている。しかしこれまでは、自分の祖先に関する情報を得ることは非常に困難であることが多かった。大半のアメリカ人の祖先は、いろいろな国からの移民である。この理由から、彼らの家族の歴史は複雑であることが多い。さらに、人々は頻繁に移動するので、1つの家族の記録が国中のいろいろな地域の教会や地方の役場、そして図書館に保存されていることが多かった。しかし、新たな技術革新により、自分の祖先のことを知ることははるかに容易になった。これが理由で、この分野における一般の人々の関心が高まったのである。

こうした状況の背後にある群を抜いて最大の要因は、インターネットの発達である。官庁の記録の多くは現在インターネット上に載せられており、人々はこれらのデータベースの中に親類の名前を検索することができる。これらの最大のものが1940年の国勢調査で、これは公務員が全米の全家庭を回り、そこに住む人々についての詳細な質問をした調査である。その調査結果は現在、インターネット上にて無料でアクセスできる。多くの人々はこの情報を利用して、自分たちの祖先についてより多くのことを調べるのだ。また、自由の女神ーエリス島財団のウェブサイトにもたくさんの情報がある。このサイトは、1892年から1954年にかけてアメリカ合衆国に定住するためにニューヨーク港に到着した何百万もの人々についての情報を提供している。

もう1つの新技術がソーシャル・ネットワーキング・サイトである。多くの人々はこれらのサイトを使って、今まで会ったことのない親類と連絡を取っている。これらの親類は、写真なども含めて、共通の祖先に関する情報をより多く持っていることが多い。また彼らはほかの親類を紹介してくれることもある。こうしたサイトは、今までに聞い

たこともないような親族と連絡を取ることを可能にする。このような新技術のおかげで、ますます多くの人々が自分たちの家族の歴史の詳細を補っている。実際、9百万人以上のアメリカ人が現在、趣味で自分たちの祖先についてオンラインで研究しているのだ。

(30) - 解答 2

解説 空所を含む文は Because of this で前文を受けており、その前文の内容から判断すれば、家族の歴史は complicated 「複雑な」ことが多いだろうとわかる。disappointing 「失望させる」、helpful 「役に立つ」、available 「入手可能な」

(31) - 解答 3

解説 空所を含む文は For this reason で前文を受けており、その前文の内容から判断すれば、this area 「この分野 (= 家族の歴史)」における interest 「興味、関心」が増加しているとわかる。trouble 「困り事」、tourism 「観光」、employment 「雇用」

(32) - 解答 1

解説 前文からの流れで、1940 年の国勢調査の result 「結果」に現在はインターネットでアクセス可能と推測できる。次文の「この情報を使って祖先のことを知る」という内容にもうまくつながる。experiment 「実験」、design 「デザイン」、course 「進路、経過」

(33) - 解答 4

解説 空所後の these developments はそれまでに述べられているインターネット上のデータベースやソーシャル・ネットワーキング・サイトを指しており、Thanks to 「～のおかげで」を選んで、「これらのおかげでより多くの人々が、それ以前はわからなかった家族の歴史の詳細を補える」とする。compared with 「～と比較して」、in spite of 「～にもかかわらず」、apart from 「～はさておき」

一次試験・筆記

4

問題編 p.156~161

A 全文訳

発信人：バリー・ジョンストン <b-johnston@aster.edu>

宛先：キャロライン・リドリー <c-ridley@reedstone.ac.uk>

日付：2015 年 1 月 25 日

件名：医療セミナー

リドリー博士、

先週イングランドのリードストーン大学でついにあなたとお会いできたのは素晴らしいことでした。私たちはほぼ 10 年間、お互いの研究を読み、E メールでやりとりをしてきましたが、ようやくお互い面と向かって、共に情報や考えを交換することができて

よかったです。また、あなたが4月にニューヨークにある私の在籍する大学で行われる医療研究のセミナーでプレゼンテーションを行うと聞き、うれしく思います。

私とそのほかの幹事たちは、あなたやほかの外国からのプレゼンターたちにとっては、ご自分で飛行機の予約をされるのが一番簡単だろうという結論に至りました。予約が取れましたら、あなたのホテルを手配しますので、滞在期間をお知らせください。また、航空券の価格もお知らせくださるとともに、ニューヨークにその領収書をお持ちください。セミナーの終了後、飛行機の分のお金をお渡しします。

先週、昼食休みの前に50分のプレゼンテーションをしていただくことになる私は申しました。しかし、午前中に特別講演を行うことになっていた教授のメンデス博士がキャンセルをされました。彼が担当するはずだった50分を埋め合わせるため、あなたとそのほかの講演者たちに、プレゼンテーションを10分延長していただきたいのです。また、昼食後の閉会式ではステージに登壇していただきたいと思います。

敬具

バリー・ジョンストン

(34) - 解答 3

質問の訳

バリー・ジョンストンとリドリー博士は

選択肢の訳

- 1 共通の知人である教授により紹介された。
- 2 10年以上前に同じ大学を卒業した。
- 3 長い間、お互いにEメールのやりとりをしてきた。
- 4 イングランドで一緒にプレゼンテーションを行うよう依頼されている。

解説

第1段落第2文で2人のこれまでの交流がわかり、ここから正解を判断する。本文のalmost 10 yearsという具体的な表現が、正解の選択肢ではa long timeと漠然とした表現に言い換えられている。

(35) - 解答 2

質問の訳

バリー・ジョンストンはリドリー博士のために何をするか。

選択肢の訳

- 1 セミナー出席中の食事代を支払うためのお金を与える。
- 2 彼女がニューヨークで過ごす期間に泊まるホテルの部屋を予約する。
- 3 彼女やほかのプレゼンターたちが安い航空券を探すのを手伝う。
- 4 イベント後の全参加者のための特別パーティーを企画する。

解説

第2段落は航空券とホテルの予約についての説明で、第2文からジョンストンがホテルを手配することがわかる。[本文] make hotel arrangements → [選択肢] Reserve a hotel roomの言い換えに注意。

(36) - 解答 1

質問の訳

リドリー博士がするように頼まれていることの1つは何か。

選択肢の訳

- 1 彼女のプレゼンテーションを当初の予定時間よりも長くする。
- 2 ステージに登壇する際に、メンデス博士が講演者たちを発表するのを手伝う。

3 講演をキャンセルした教授の代わりに務める人を見つける。

4 昼食休みの間、ほかの研究者に対してスピーチを行う。

解説

第3段落では、第1文で元々予定されていたプレゼンテーションの時間を確認し、第2文で予定されていた講演者がキャンセルしたと述べ、そして第3文でその埋め合わせのために10分長くプレゼンテーションをするよう依頼している。この経緯を簡潔に説明している1が正解。

B 全文訳 埋立地採掘

人間は常にゴミを出してきたが、多くの場合、それを地中の特定の場所に埋めることで取り除いてきた。出されるゴミの量が膨大になったにもかかわらず、このゴミの処理方法は現代に至っても続いている。しかし、現在は埋立地と呼ばれるこの土地にゴミを埋めることは、ときに有害物質が周辺地域に侵入する原因となる。また、ほかの用途に使用できる貴重な土地を、埋立地は取り上げてしまうのである。

しかし近年、「埋立地採掘」として知られているものに、より多くの関心が集まっている。これはつまり、埋立地からゴミを取り出し、そこに埋まっていた金属やそのほかの資材をリサイクルしようということである。金属のような資源は見つけるのがより困難になり、買うにもより高価になってきているので、数多くの企業が埋立地採掘のアイデアを魅力的だと考えている。同時に、政府・自治体も多くの埋立地に含まれている有毒化学物質を取り除いて処理してほしいと思っている。だが、いまだに比較的费用がかさむので、埋立地採掘は一般的にはなっていない。

だが現在では英国の企業が、はるかに利益を上げられる埋立地採掘の新しい方法を考案している。この企業、アドバンスド・プラズマ・パワー（APP）はベルギーの古い埋立地の隣に工場を建設している。この埋立地には1960年代から埋め立てられてきた1,600万トンのゴミが埋められている。この工場ではリサイクル可能なあらゆる金属やそのほかの資材を取り出し、残りのゴミを「合成ガス」と呼ばれる新タイプの変える。このガスは発電のための燃料として燃やすことができ、その電気は販売できる。

APPは自分たちのプロジェクトが多くのお金を生み、また埋立地周辺の環境にとっても良いものになると考えている。同社によれば、埋まっているゴミの約45パーセントが再生可能ということだ。残りのゴミはガスに変えれば、6万世帯分以上の電力を供給できる。さらにこの処理によって、有毒化学物質はすべてゴミから取り除かれる。資源はより高価になり電気の価格も上がっているため、この種のプロジェクトはますます一般的になるだろうと、APPは言う。こうしたプロジェクトはまた、新しい埋立地用のスペースを生み出したり、新たな用途のためにその土地を利用したりすることも可能にするのである。

(37) - 解答 3

質問の訳

ゴミを取り除くために埋めることは

選択肢の訳

1 十分なスペースがないため、一般的ではなくなりつつある。

2 現代に至るまで考慮されなかったアイデアである。

- 3 その地域の環境に毒を放出する原因となり得る。
- 4 ゴミが多過ぎる地域の地価を高めることができる。

解説 第1段落第3文を言い換えた3が正解。〔本文〕poisonous substances → 〔選択肢〕poisons, 〔本文〕to get into → 〔選択肢〕to be released into, 〔本文〕the surrounding area → 〔選択肢〕the local environment の言い換えに注意。

(38) - 解答

4

質問の訳

なぜいくつかの企業は埋立地からゴミを取り出すというアイデアに関心を持っているのか。

選択肢の訳

- 1 それは採掘が違法な特定の金属を得る最良の方法だから。
- 2 それはリサイクル製品から作られた資材を買うよりも、はるかに安上がりだから。
- 3 企業はゴミをきれいにするための金を政府より提供されているから。
- 4 企業は希少で高価になりつつある資材を掘り出すことができるから。

解説 第2段落は埋立地採掘の説明で、第3文に企業がこれに関心を持つ理由が述べられている。〔本文〕harder to find → 〔選択肢〕rare の言い換えに注意。

(39) - 解答

1

質問の訳

アドバンスド・プラズマ・パワーは埋立地のゴミのいくらかをどのようにして利用するのか。

選択肢の訳

- 1 それを特別なガスに変え、燃料として使えるようにすることによって。
- 2 それを家庭の暖房用に燃やせるように、人々に売ることによって。
- 3 それに金属を加え、新しい種類の建築資材を作ることによって。
- 4 それで島を造って、発電所の用地にできるようにすることによって。

解説 第3段落はアドバンスド・プラズマ・パワーの埋立地採掘事業の計画の説明で、第4文に金属やそのほかの資材を取り除いたゴミから合成ガスを作ること、第5文にそれを発電の燃料として使えることが書かれている。

(40) - 解答

2

質問の訳

APP の言うところによると、彼らの方法は

選択肢の訳

- 1 新しい発電所を建設するために金属やそのほかの資材を再利用するだろう。
- 2 埋立地に埋められているゴミのほぼ半分が再利用される結果になるだろう。
- 3 環境に対しより安全な、新しい種類の埋立地を造るだろう。
- 4 何千もの新しい家を建築するのに十分な資材を提供するだろう。

解説 第4段落第2文に、埋め立てられているゴミの約45パーセントはリサイクルできるという会社の談話が述べられている。〔本文〕about 45 percent → 〔選択肢〕almost half という言い換えに注意。

C 全文訳 グアノを守る

作物の生長を助けるために肥料を使うことは、農業にとって必要なことである。世界で最も効果的な有機肥料の1つは「グアノ」という名前で見知られている。これはつまり、鳥やコウモリのフンのことである。これらのフンは植物の生長を助ける窒素やそのほかの化学物質を大量に含んでいる。かつては世界中のいろいろな場所で、大量のグアノが海鳥によって残されていることが一般的であったが、南米ペルーの海岸沖の島々では特にそうであった。

グアノの肥料としての価値はペルーの地元の人々には知られていたが、19世紀になって初めてほかの国の人々がこれを使い始めるようになった。グアノがどれだけ効果的かが知られるようになり、大規模な貿易が成長した。何百もの労働者がこうした島々に行き、グアノを集めて船に寄せ、そしてそれは販売するために海外に持ち出された。間もなく、グアノはペルーの主要な輸出品となった。しかし、1900年代にヨーロッパでより安価な人工肥料が化学者により開発されて以来、グアノの人気は落ちた。

だが近年、グアノやそのほかの有機肥料の popularity が再度高まり始めている。この需要の高まりの理由の1つは、多くの人口肥料の価格が上がり、その結果グアノが農業にとってより経済的になったことである。もう1つの理由は、人工肥料に使用されている化学物質が人の健康にとって有害である可能性があるため、豊かな国での有機食品の需要が増加したことである。さらに、そのような肥料は環境に損害を与えることが多いが、グアノは完全に有機的なのである。

残念ながら、グアノ産業が上向きになり始めるのに伴い、それに対する新しい脅威が現れている。グアノを産出する海鳥は主にアンチョペータと呼ばれる小魚の1種を食べるが、これはかつてペルー沖でははるかに多く見られた魚だった。しかしアンチョペータはまた、食用に育てられている動物の飼料としても使われることが多い。世界中で食肉の消費量が増加したのに伴い、アンチョペータの需要もまた増大し、今では多くの国々の漁船がこの海域に来てそれを捕まえている。漁が制限されなければ、この地域から魚と鳥の両方がいなくなる可能性があるため、ペルーは各国に対し、漁獲量の制限に合意するよう、熱心に働きかけている。

(41) -解答 4

質問の訳

グアノという名前で見知られる肥料は

選択肢の訳

- 1 海鳥のフンが、地中にある物と結び付いたときに作られる。
- 2 農場の作物が育つのに役立つが、ほかの種類の植物にとってはそうではない。
- 3 南米の海岸沖の島々にのみ見つけることができた。
- 4 植物の生育に良い化学物質をたくさん含んでいる。

解説

第1段落第4文から正解がわかる。〔本文〕are full of →〔選択肢〕contains a lot of の言い換えに注意。第3文からグアノはフンそのものだとわかるので1は間違い。第5文にかつては世界中で一般的だったとあり、3も間違い。効果が農作物に限定されるという記述はなく、2

も間違いである。

(42) - 解答 4

質問の訳

なぜグアノの使用は 20 世紀に少なくなったのか。

選択肢の訳

- 1 それを掘り出すことをいとわない労働者を見つけるのが難しかった。
- 2 船の建造数が少なくなったため、輸送が困難になった。
- 3 肥料が食物の成長にどれだけ効果的なのかを人々が疑い始めた。
- 4 科学者がより安価な新しいタイプの肥料を作り始めた。

解説

第2段落最終文から正解がわかる。本文の chemists と cheaper artificial fertilizers がそれぞれ、正解の選択肢では Scientists と new types of fertilizers とより大まかな表現で言い換えられている。

(43) - 解答 1

質問の訳

最近グアノの人気が増した理由の1つは何か。

選択肢の訳

- 1 豊かな国々でますます多くの人々が有機食品を買いたがっている。
- 2 自然肥料を使うと企業がより多くの野菜を栽培できる。
- 3 グアノを使って栽培した食物はほかの食物よりも風味が良い。
- 4 人工肥料は多くの場所で違法に作られてきた。

解説

第3段落では近年のグアノおよびそのほかの有機肥料の人気の上がっていることと、その理由が列挙されている。そのうち第3文で述べられている理由が、選択肢1の内容と一致する。

(44) - 解答 3

質問の訳

グアノを生み出す海鳥に対する新しい脅威の1つは何か。

選択肢の訳

- 1 それらを狩りにペルーに来る船の数が最近増えている。
- 2 海鳥の住む場所を漁師が破壊している。
- 3 それらが食べる魚の多くが食肉産業のために捕獲されている。
- 4 農民が自分たちの動物の餌にするため、それらのうち何羽かを殺している。

解説

第4段落で、グアノを生み出す海鳥の餌になる魚は、食用動物の飼料にもなり、肉の消費量の増大に伴いこの魚の捕獲も増え、魚と海鳥の両方が消滅の危機にさらされていることが説明されている。

(45) - 解答 2

質問の訳

以下の記述のうち正しいのはどれか。

選択肢の訳

- 1 グアノの価格は高過ぎて、ペルーの地元の人々はもはやそれを買うことができない。
- 2 ペルーはグアノ産業を守るため、アンチョペータと海鳥の両方を保護しなければならない。
- 3 グアノの周辺で発達した貿易は、ペルーのほかの産業が金を失う原因となっている。
- 4 ペルーにおける伝統的なグアノ収集は、当初考えられていたよりも

人間の健康にとって有害である。

解説

第4段落でゲアノ産業に対する新たな脅威が説明されている。最終文でゲアノを生み出す海鳥の餌となる魚の漁獲制限をしなければ、魚と海鳥の両方がいなくなる恐れがあり、ペルーが漁獲制限の努力をしていることが述べられている。